

102号

2026年新年号

住みよい我孫子を作るための情報紙

東風

日本共産党我孫子東後援会

岩井事務所 サンハイム湖北台101

我孫子市湖北台8-18-8

TEL&FAX 04-7188-2141

我孫子市議団ホームページ

<https://jcp-abiko.com/>



明けまして

おめでとぅございます

去年12月に臨時国会が終わって、高市政権の危険性があらわになりました。高市総理みずから、台湾海峡でアメリカと中国の武力衝突を想定し、日本の立場を「存立危機事態になりうる」と発言したのです。日本が攻撃を受けていなくても自衛隊の武力行使がありうるということなのです。



まさに憲法9条を正面から踏みこむ危険な発言です。極度に悪化した日中関係を改善するためにも、発言の撤回が必要です。

国民の平和と暮らしを守るために、今年も日本共産党をよろしく願っています。

会長 坂巻 敏男

新年おめでとぅございます



高市政権は、3カ月の空白に国民が納得できる説明もなく、なりふり構わず多数工作を行い、暮しや外交・安全保障での行き詰まりは深刻です。私たちの生活全体を地域・

地方自治から情勢を変えていかなければと決意しております。また、昨年の12月議会では我孫子市議会は、議会制民主主義の根幹である「議員定数」を、これまでの24議席から2027年から3議席減の21議席に改悪となり、市民のみなさんには大変申し訳なく、何としても「議員定数」だけではなく、市民のみなさんの要求にこたえられる我孫子市議会・行政へと努力する決意です。

後援会のみなさんのこれまで以上のご支援・ご協力を心からお願いいたします。

日本共産党我孫子市会議員 岩井 康

新年おめでとぅございます



国民の審判で少数与党にまで追い込まれた自民党政治を終わらせ、新しい政治への道をひらく決意をあらたに新年を迎えました。自民党と補完勢力の「反動ブロック」の危険はけつして軽視できませんが、高市政権はもろさと弱さ面から立ち向かい、切実な要求実現のために力をつくしてまいります。

来春には統一地方選挙、年内に総選挙の可能性もあります。日本共産党の前進・勝利のために後援会のみなさんのいっそうのご支援・ご協力を心からお願いいたします。

12月議会 報告



船橋優 議員

1. 地球温暖化による気候変動への対応 2. 小中学校の感染予防対策 3. 道路の整備の3質問しました。

質問一

今の暮らし、子どもたちの未来にかかわる気候対策として樹冠被覆率の取り組みについて質問しました。市は、市内の樹冠被覆率は把握していないが、ヒートアイランド現象を緩和するため公共施設と市内公園の緑地化を進めている。また、樹木の健康診断も計画的定期的に対策管理を行っているとの回答でした。

※樹冠被覆率

土地の面積に対し、樹冠（枝や葉が茂っている部分）の影が占める割合

質問二

空気が乾燥し、感染症リスクが高まっている。加湿環境の整備と換気感染対策について質問し、教室環境について見守ってもらいたいと伝えた。

教育委員の説明によると、

①市内小中学校では、各教室に湿度計が設置してある。点検や清掃は養護教諭や担任が行っている。②SO2モニターも各教室に付いており、各教室で測定している。異常があった時はすぐに対応している。③基本的には自然換気を推奨して

いる。特に感染症流行時期には、手洗いの推奨とともに感染予防対策に努めているとのこと。

質問三

布佐駅東口から国道356号線までの道路は、歩道と車道が区切られていないために人と車の通行が危険です。また、側溝の蓋に隙間が大きく子どもの足が入りそうなどところがあることを説明し、歩道と車道を区別することや、通行者が事故に合わないよう早急に補修することを要請しました。

この道路は県が管理している。特に感染症流行時期には、手洗いの推奨とともに感染予防対策に努めているとのこと。



高市政権、「戦争する国」づくりにまい進する危険性あり

「台湾有事」は存立危機事態になり得るという発言がありました。この背景には、ヘグセス米国防長官が4月、台湾有事を念頭に「日本は西太平洋で最前線に立つ」と発言しています。また、9月の日米共同軍事演習「リュート・ドラゴン」は南西方面の有事を想定し、米軍の作戦構想を日米一体で進めようとしている。こうした状況だからこそ、高市首相の発言は「台湾海峡での米中の武力衝突を想定し、日本へ

の攻撃が無くても米軍を守るために参戦し、つまり日本が中国と戦争することがあり得ると宣言したに等しい」と、共産党の山添議員が指摘し、高市首相の発言は日中合意に反する。台湾をめぐる問題は対話により平和的に解決することを期待すると同時に、「存立危機事態」発言の撤回を強く求めました。

さらに12月18日夜、政府高官が記者団に対し、「日本は核（兵器）を保有すべきだ」と発言しました。政権中枢が、国是で

(裏面に続く)

持たず、持ち込ませずを公然と否定した重大な発言です。

【参考1】

1972年の日中共同声明は、台湾に関する中国政府の立場を「十分に理解し、尊重し、ポツダム宣言第8項に基づく立場を堅持する」と表明。ポツダム宣言第8項は、日本が奪った台湾の中国への返還を盛り込んだカイロ宣言の履行を明記しています。

【参考2】

「台湾有事」の発言は、高市首相の暴走だった。集団的自衛権を行使できる「存立危機事態」をめぐる、台湾有事も該当し得るとした高市首相の国

会答弁は、事務方が用意した答弁原稿には記載されていないかった。高市首相の暴走だったことが、立憲民主党の辻元議員の質問で明らかになった。政府は「内閣官房の作成」として答弁原稿の資料12枚を提出した。そこには「台湾をめぐる問題が、対話により平和的に解決されることを期待する」「その上で、一般論として申し上げれば、いかなる事態が存立事態に該当するかは、事態の個別具体的な状況に即して判断する」などの記載があるが、問題となった「どう考えても存立危機事態になり得るケース」との文言はどこにもなかった。

我孫子市議会議員定数を

24名から21名に減らす問題

現議員24名から3名減らし、21名にする議会運営常任委員会の発案が、12月2日の本会議で審議された結果、賛成多数で可決されました。

10月9日に議員定数削減についての公聴会が実施されましたが、9人が意見陳述をし、そのうち2名が賛成で7名が反対でした。

トを取って市民の声を尊重して取り組んできたが、今回は我孫子広報での知らせと公聴会だけで、市民に十分に知らされていませんでした。

12月2日に市民団体や市民から、議員定数を削減反対の請願3と陳情1が議会事務局に提出されました。そればかりか市民からは、「議員の役割は、主人公としての市民の声を議会に反映すること」

水道料金の値上げ可決される

来月4月から水道料金は31・8%値上げするのとが提案され、9月議会に十分な説明がないままに決まりました。併せて下水道利用金も6%値上げです。値上げの理由は、水道管の劣化や耐震性を高めることなどを理由にしています。また、検針

駐輪使用料の値上げ決定

駐輪場(自転車・バイク)の使用料が4月1日から使用料が20%値上げすること提案されました。



「人口と面積から考えると、25名になる」「市議は、市長をはじめ行政をチェックする役割があります。必要なのはその力を強めることです。」「28人から現在の24人に減らした後も人口が増えている。他市と比べても多くはない」「議員一人当たりの住民数が増えるため、少数意見や地域特有の課題が取り上げられにくくなる」「女性議員の数は6人で25%という比率。」などの意見が出されました。

クリーンセンター見学

11月13日、東後援会活動として2回目の「クリーンセンター」を見学しました。また、見学を計画してほしいという要望があり実施しました。2回目は、10名のかたの参加がありました。



東後援会の集いのお知らせ

日時 2月23日(月) 10時
場所 布佐ステーションホール
内容 議会報告と総会
ご都合をつけてぜひご参加ください。



各団体のお知らせ

我孫子革新懇新春の集い

日時 1月27日(火) 午後2時~4時
会場 我孫子市民プラザ・ホール

講演 激動する日本の政治情勢
講師 法政大学名誉教授 五十嵐仁さん

あびこ市母親大会

日時 2月28日(土) 1時~4時30分
会場 湖北台近隣センター・ホール

講演 海の汚染や気候危機について
講師 環境活動家 武元匡弘さん

今年は、午年で60年ごとに巡ってくる丙午(ひのえうま)の年です。丙午の年は、勢いとエネルギーに満ちて活動的になる年になると考えられています。疾走する午(馬)のように、力強さとスピード感あふれる年になるように頑張りましょう。



日本共産党発行



日刊●月 3497円
日曜版●月 990円

無料法律相談

東葛事務所の弁護士による相談です。相談のある方はご連絡をお願いいたします。

相談日 毎月第4木曜日 14:00~16:00
場所 岩井事務所
連絡先 090-7250-7213

